
編集後記

平成23年、わが国は、東日本大震災、それに伴う津波や原発事故、台風12号による豪雨災害など多くの災害を経験しました。このような災害時に看護職は、被災地住民の生命や安全な生活の確保を図り、復興に向けた中長期的な支援に力を発揮してきており、看護の果たす役割の大きさをあらためて実感するとともに、看護学教育研究にかかわる一人として責任の大きさも感じています。

ここに第12巻1号を刊行いたします。本号には、原著1編、研究報告8編、資料1編の合計10編の論文が掲載されました。内容は、本学の教育活動に関する研究3編、科研費による成果論文3編、学位論文に関連する論文2編等で、多領域にわたる有意義な教育研究活動の成果を掲載することができました。査読者の先生方には、論文の質をより高めるために時間とエネルギーをかけて丁寧な査読をしていただき、ありがとうございました。また、ご協力いただきました皆様に感謝いたします。

前号に比べ投稿数が増え、特に若手教員の方からの投稿もあり、大変うれしく思います。私事ですが、初めて論文を投稿した時のことはとても印象深く、現在につながる貴重な経験になっています。査読者からのコメントを読んだ時には、大きな戸惑いを覚えました。指摘を受けている内容を理解・解釈し、何とか論文を修正して回答するという作業を経て、自分が伝えたかったことがクリアになり、成果を産み出すことができたという達成感を得ることができました。論文を執筆し投稿することは決して楽なことではなく、途中で挫折そうになりますが、積極的にチャレンジすることが大事だと思います。

次号からは、投稿資格を拡大し、大学院修了者も投稿できるようになりました。皆様からの数多くの投稿をお待ちしております。

(山田 洋子)

岐阜県立看護大学紀要編集委員会

委員長	石川	かおり
委員	北山	三津子
〃	黒江	ゆり子
〃	田村	正枝
〃	服部	律子
〃	山田	洋子
事務局	藤岡	玲

岐阜県立看護大学紀要

第12巻1号 2012年3月発行

ISSN 1346-2520

発行所 公立大学法人 岐阜県立看護大学
〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町 3047-1
TEL (058) 397-2300 (代) FAX (058) 397-2302
印刷所 株式会社コムラ